

10:42 受

1/3

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18628報)

平成30年9月12日10時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽 i 南西側及び北東側の滲えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地下貯水槽観測孔 分析結果 [採取日 9月11日] 地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果 [採取日 9月10日] <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D続】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2018年9月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽観測孔 分析結果(2018年9月11日分)

地下貯水槽観測孔(i~iii)												
	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	A11	A12
採取時刻		7:50				7:57				8:03		
全ベータ(Bq/L)		ND(23)				ND(23)				ND(23)		

地下貯水槽観測孔(i~iii)										地下貯水槽観測孔(vi)		
	A13	A14	A15	A16	A17	A18	A19	B1	B2	B3		
採取時刻		8:08				8:15						
全ベータ(Bq/L)		ND(23)				ND(23)						

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2018年9月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(2018年9月10日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔							
	a	b	c	①	②	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
採取時刻		8:12	8:30		7:53						
全ベータ(Bq/L)		ND(27)	ND(22)		57						
トリチウム(Bq/L)		43	26		110						

半減期 トリチウム:約12年

* トリチウム以外のデータは9月11日にお知らせ済み。

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

10:42受

1/2

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第18629報)

平成30年 9月12日 10時30分	
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿	
第25条報告	報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301	
原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路上流側立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。 ・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 9月10日] 今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。 【公表区分: その他】
	※添付の有・無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2018年9月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	9月10日	9月10日	9月10日	9月10日
採取時刻	9:24	9:02	9:15	9:05
Cs-134(約2年)	120	85	170	7.3
Cs-137(約30年)	1,300	810	1,700	77
全β	1,600	2,500	2,500	250
H-3(約12年)	250	330	150	270

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

11:19 受

1/1

様式9-1(1/2)
(第18630報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成30年9月12日 11時10分	
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿	
第25条報告	報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦 連絡先 0240-30-9301
原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日10時28分から、雨水回収装置による移送を開始したところ、10時38分頃、移送ホースから水が漏えいしていることを協力企業作業員が発見しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見時刻 10時38分頃 ・発生場所 H4南タンクエリアとH6タンクエリアの間 ・発見者 協力企業作業員 ・漏えい範囲 1m×2m×1cm ・拡大防止処置 雨水回収装置による移送を停止 ・漏えい継続の有無 ホース内の残水が連続滴下中 ・外部への影響 確認中 <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：C】</p>
	※添付の有・ <input checked="" type="radio"/> 無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

12:05 受

1/1

様式 9-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18631報)

平成 30年 9月 12日 12時 25分	
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿	
第25条報告	報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦 連絡先 0240-30-9301
原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第18630報でお知らせした、雨水回収装置の移送(耐圧)ホースからの漏えいについて、その後の状況をお知らせします。</p> <p>漏えいした水は、C西タンクエリアの堰内の水です。 雨水回収装置の移送(耐圧)ホースに5~6cm程度の割れを確認しました。割れ箇所についてはテープによる養生を実施し、11時18分漏えいの停止を確認しました。</p> <p>なお、漏えい水については現在分析中ですが、9月6日のC西タンクエリア堰内雨水の分析結果は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ベータ 2.6 (Bq/L) ・Cs-137 4.3 (Bq/L) ・Cs-134 検出限界値未満 (検出限界値: 0.8 (Bq/L)) <p>漏えいした水については、側溝等への流れ込みはなく、排水路側溝放射線モニタにも変動はありません。</p> <p>【公表区分: C続】</p> <p>※添付の有・無 (無)</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

15:20 受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18632報)

平成30年9月12日15時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [9月12日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 9月11日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 9月11日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 9月7日、11日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 9月11日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクK、地下水バイパス一時貯留タンクグループ1の当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、9月13日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 9月8日] ・福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果 [採取日 9月6日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年9月12日 11:00 現在

【重要事項】
各計測器については、故障やその他の事故直後の影響を避けて、通常の使用直後
各計測器について、正しく測定されていない可能性のある計測器も存
在している。プラントの状況を把握するために、このような計測の不確かさを考
慮し、また、現地の計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも着目し
て総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (9/12 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (9/12 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (9/12 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 内部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1) : 27.5C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1) : 27.4C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2) : 27.4C (9/12 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD RPV温度 (TE-2-3-69H3) : 33.6C RPV温度 (TE-2-3-69R) : 32.5C (9/12 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1) : 32.6C RPV座部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1) : 31.6C (9/12 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A) : 27.7C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F) : 27.4C (9/12 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B) : 34.2C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1) : 33.8C (9/12 11:00 現在)	格納容器空冷機戻り空気温度 (TE-16-114A) : 32.8C 格納容器空冷機供給空気温度 (TE-16-114F#1) : 30.9C (9/12 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.55kPa g (9/12 11:00 現在)	3.54kPa g (9/12 11:00 現在)	0.34kPa g (9/12 11:00 現在)	
蓋塞封入流量 ※3	RPV (RVH) : 1383Nm ³ /h (JP-A) : 1429Nm ³ /h (JP-B) : -Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (9/12 11:00 現在)	RPV : 11.46Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (9/12 11:00 現在)	RPV : 16.64Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (9/12 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	19.9m ³ /h (9/12 11:00 現在)	14.44Nm ³ /h (9/12 11:00 現在)	15.94Nm ³ /h (9/12 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系 : 0.00vol% B系 : 0.00vol% (9/12 11:00 現在)	A系 : 0.07vol% B系 : 0.06vol% (9/12 11:00 現在)	A系 : 0.04vol% B系 : 0.04vol% (9/12 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系 : 指示値 1.07E-03 検出限界値 4.10E-04 Ba/cm B系 : 指示値 1.27E-03 検出限界値 3.60E-04 Ba/cm (9/12 11:00 現在)	A系 : 指示値 ND 検出限界値 1.9E-01 Ba/cm B系 : 指示値 - 検出限界値 - Ba/cm (9/12 11:00 現在)	A系 : 指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 Ba/cm B系 : 指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 Ba/cm (9/12 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	30.5C (9/12 11:00 現在)	30.7C (9/12 11:00 現在)	31.2C (9/10 11:00 現在)	22.6C (7/20 11:00 現在) ※5
FPC 冷却剤 水位	3.80m (9/12 11:00 現在)	3.14m (9/12 11:00 現在)	2.70m (9/10 11:00 現在)	66.91X100mm (9/12 11:00 現在) ※6

【計測値に関する補足】
 ※1 : 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(水素濃度の極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
 ※2 : 放射能が管理システムの水素濃度濃度を記載する。
 ※3 : 指示値が検出限界未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度濃度 (Xe135) を記載する。
 ※4 : 使用済燃料の温度・圧力で重量修正した値を記載する。
 ※5 : 4号機使用済燃料プール冷却剤一次系ポンプ停止運用中のため、4号機使用済燃料プール水温度に替って5号機に替って5号機使用済燃料プール水温度を記載する。
 ※6 : 3号機使用済燃料プール冷却剤一次系ポンプ停止中のため、3号機使用済燃料プール水温度に替って5号機に替って5号機使用済燃料プール水温度を記載する。
 ※7 : 作業に伴いデータ欠損

2018年9月12日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (8/26 to 9/11) and rows for measurement locations 1-10. Data includes values like ND(4.2), ND(5.0), ND(4.8), etc.

CS-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (8/26 to 9/11) and rows for measurement locations 1-10. Data includes values like ND(5.6), ND(6.0), ND(4.6), etc.

CS-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (8/26 to 9/11) and rows for measurement locations 1-10. Data includes values like ND(4.9), ND(4.6), ND(4.0), etc.

- <測定箇所>
①4号T/月建農研東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤建固休廃棄物探査処理建屋南
⑥サイトハンガ建屋南西
⑦廃却工作建屋 西側
⑧建固休廃棄物探査処理建屋北
⑨サイトハンガ建屋南東

*I-131はサンプリング測定を要していないことを示す。
*⑥は④が採取不可となつたため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
*⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
*⑧を追加で測定(2011/5/30~)
*⑨を追加で測定(2011/8/2~)
*⑩は検出限界未満を示し、() 内に検出限界値を示す。
*1 数値の不具合によりサンプリング中止。

3/9

4/9

2018年9月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路						物揚場排水路					
	9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日		9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	
採取日	8:14	7:34	8:30	8:37	8:05		8:09	7:37	8:35	8:42	8:10	
採取時刻	0	0.5	1.5	20	5.5		0	0.5	1.5	20	5.5	
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	
流量(m ³ /秒)	1.0	1.1	ND(0.61)	1.3	ND(0.66)		0.72	ND(0.59)	ND(0.70)	1.6	0.81	
Cs-134(約2年)	10	10	6.6	8.5	4.9		6.5	3.9	4.3	24	8.9	
Cs-137(約30年)	20	29	11	17	8.5		9.5	5.0	6.4	30	15	
全β	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	
H-3(約12年)	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	

単位: Bq/L

	K排水路						BC排水路					
	9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日		9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	
採取日	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00		6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	
採取時刻	0	0.5	1.5	20	5.5		0	0.5	1.5	20	5.5	
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	
流量(m ³ /秒)	1.8	1.5	1.1	0.92	5.3		ND(0.61)	ND(0.60)	ND(0.71)	ND(0.63)	ND(0.61)	
Cs-134(約2年)	18	18	15	13	69		ND(0.75)	ND(0.86)	ND(0.76)	ND(0.70)	1.2	
Cs-137(約30年)	31	20	17	20	110		ND(3.2)	ND(3.5)	ND(2.6)	3.7	16	
全β	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	
H-3(約12年)	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-	

* 本枠内が今回公表データ。他は9月11日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2018年9月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-9(注)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17
採取日							9月7日	9月7日			9月7日	9月7日	9月7日	9月7日	9月7日
採取時刻							8:23	7:58			7:50	7:43	8:26	7:29	8:07
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)							ND(0.33)	1,300			ND(0.35)	6.6	ND(0.44)	0.68	ND(0.35)
Cs-137(約30年)							ND(0.43)	14,000			0.58	71	0.65	7.3	ND(0.45)
その他							ND	16			ND	ND	ND	ND	ND
γ															
全β							22,000	100,000			ND(14)	210	27,000	18,000	37,000
H-3(約12年)							46,000	5,900			990	33,000	3,500	1,900	16,000
Sr-90(約29年)															

	1号機 ウェルポイント 汲み上げ水	No.2	No.2-2	No.2-3	No.2-6	No.2-7	No.2-8	2号機 改修ウェル 汲み上げ水	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(注)	3号機 改修ウェル 汲み上げ水
採取日														
採取時刻														
塩素(単位: ppm)														
Cs-134(約2年)														
Cs-137(約30年)														
その他														
γ														
全β														
H-3(約12年)														
Sr-90(約29年)														

* 太枠内が今回公表データ。他は9月8日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

5/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日
塩素(単位: ppm)	8:28	7:59	7:22	7:33	7:33	7:33	7:33	7:33	7:33	7:33	7:33	7:33	7:33	7:33	7:33
Cs-134(約2年)	ND(0.38)	1,400	70	6.5	ND(0.47)	6.5	ND(0.35)	0.91	ND(0.39)						
Cs-137(約30年)	ND(0.46)	14,000	700	65	0.71	65	0.51	8.4	ND(0.49)						
その他	ND	20	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND						
全β	23,000	100,000	7,200	240	26,000	19,000	38,000								
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中						
Sr-90(約29年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中						

採取日	1号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2号機 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3号機 汲み上げ水
採取時刻	9月11日	7:44													
塩素(単位: ppm)	-														
Cs-134(約2年)	2.1														
Cs-137(約30年)	25														
その他	ND														
全β	110,000														
H-3(約12年)	分析中														
Sr-90(約29年)	-														

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

6/9

7/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

	福島第一5,6号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(東區除雪北側)	福島第一1号機取水口(遮水壁前)	福島第一2号機取水口(遮水壁前)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※ 告示濃度限度	
											WHO飲料水 水質ガイドライン	測定濃度
採取日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日		
採取時刻	8:05	7:55	7:23	7:50	7:45	7:35	7:05	6:34	6:32			
Cs-134 (約2年)	ND(0.48)	ND(0.61)	1.0	0.84	0.73	1.1	ND(0.40)	ND(0.48)	ND(0.28)			60
Cs-137 (約30年)	ND(0.41)	0.77	8.4	10	11	10	ND(0.58)	ND(0.49)	0.31			90
全β	ND(17)	ND(17)	ND(17)	24	24	26	12	ND(15)	ND(16)			
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-			60,000
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-			30

単位: Bq/L

	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※ 告示濃度限度	
										WHO飲料水 水質ガイドライン	測定濃度
採取日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日	9月11日		
採取時刻	6:30	6:28	6:36	7:20							
Cs-134 (約2年)	ND(0.25)	ND(0.23)	ND(0.28)	ND(0.52)							60
Cs-137 (約30年)	0.41	ND(0.33)	0.35	1.9							90
全β	16	ND(16)	ND(16)	21							
H-3 (約12年)	-	-	-	-							60,000
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-							30

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度 (別表第1第六欄・周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

09/12

2018年9月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

	一時貯水タンク K (サンプルタンク K)		運用目標	告示濃度 限度 ※1	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2018年9月8日	2018年9月8日			
採取時刻	7:07	7:07			
貯水量 [m ³]	660	660			
セシウム134	ND(0.59)	ND(0.51)	1	60	10
セシウム137	ND(0.71)	ND(0.54)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	検出されないこと ※2		
全ベータ	ND(2.2)	ND(0.35)	3(1) (注)		
トリチウム	930	1,000	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

9/9

2018年9月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果

単位: Bq/L

Gr1 (グループ1)		運用目標	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力 第三者機関			
採取日	2018年9月6日	2018年9月6日		
採取時刻	8:38	8:38		
貯水量 [m ³]	2,330	2,330		
セシウム134	ND(0.44)	ND(0.42)	60	10
セシウム137	ND(0.63)	ND(0.46)	90	10
その他ガンマ核種	検出なし	検出なし		
全ベータ	ND(0.71)	ND(0.54)		
トリチウム	120	130	1,500	10,000

* 第三者機関: 日本分析センター

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1 Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15:20 受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18633報)

平成30年9月12日15時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第18626報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクJに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時15分 ・排水終了 : 13時29分 ・排水量 : 479m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15=34後

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第18634報)

平成30年9月12日15時20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第18620報他でお知らせしたとおり、3号機使用済燃料プール(以下、「SFP」という。)については、予定作業が終了したことから14時09分にSFP循環冷却系の一次系を起動し、冷却を開始しました。</p> <p>運転状態については、異常のないことを確認しています。</p> <p>起動後の使用済燃料プール水温度は、31.0℃(停止時30.3℃)です。</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。